

歴史(飛鳥時代②・クーデター編)

7世紀の中ごろ、日本では①_____氏が独裁的な政治をしていた。そこで、②_____と③_____が①_____氏をたおし、新しい政治のしくみをつくる改革を始める。これを④_____ (⑤_____年) という。その改革の一つとして、豪族が支配していた土地と人々を、国家のものとする⑥_____が示された。その後、②_____は即位して⑦_____天皇となり改革を進めた。⑧_____天皇の没後、あつぎをめぐる⑨_____ (⑩_____年) がおこり、勝った大海皇子は即位して⑪_____天皇となり、政治のしくみをつくりあげていった。⑫_____天皇の没後は、その皇后が⑬_____天皇として即位し、中国の都にならい、日本ではじめての本格的な都である藤原京をつくった。

